

参加費：無料
交流会：5,000円

NPO法人M2M・IoT研究会

第18回 関西部会講演会

会場参加先着40名、Web配信併用

NPO法人M2M・IoT研究会 関西部会は、おかげ様で今年度創立10年目を迎えることができました。ご支援を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。今年度も講演会場と遠隔視聴を併用したハイブリッド形式で開催させていただきます。今回は、近年実用化しつつあるドローンに関して、海のドローンともいわれる自律型無人潜水機についての最新の開発状況や、近年のスマートマニファクチャリングの実現に向けて様々なコンソーシアムが活動されており、その活動内容や活用事例について、企業でビジネス展開されておられる方にご講演をして頂き、また、関西部会幹事会メンバーとして活動しています幹事企業から会社紹介と事業内容について紹介させていただきます。ご案内をさせていただきますとともに、皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2023年6月30日（金） 13:30～17:00（受付13:00～）

会場 AP大阪茶屋町 Gルーム 大阪市 北区 茶屋町 1-27 ABC-MART梅田ビル 8階

申し込み 申込サイトからお願いします（裏面を参照願います）

開会あいさつ
13:30～14:00

NPO法人 M2M・IoT研究会
NPO法人 M2M・IoT研究会 関西部会

理事長 小泉 寿男
部会長 西村 雄二

講演-1
14:00～15:00

海のドローン（自律型無人潜水機）の概要と

弊社での開発並びに今後の展望

川崎重工業株式会社 エネルギーソリューション&マリンカンパニー
船舶海洋ディビジョン

エグゼクティブフェロー（潜水艦・AUV関連技術担当）湯浅 鉄二 様

川崎重工業は、海のドローンともいうべき自律型無人潜水機（AUV：Autonomous Underwater Vehicle）を、海底油田設備検査への適用を目指して開発を行い、AUV「SPICE」を今秋英国の検査会社に引き渡す予定である。これらの技術は、我が国周辺海域において今後大規模な設置が計画されている、洋上風力発電設備の検査にも応用でき、更なる用途拡大が期待できる。ここでは、AUVの概要と弊社での開発の成果並びに今後の展望を紹介する。

休憩

10分（15:00～15:10）

講演-2
15:10～16:10

スマートマニファクチャリングの動向と

その達成度に関する評価

三菱電機株式会社 名古屋製作所

開発部 規格標準化推進グループ 専任 茅野 眞一郎 様

近年のスマートマニファクチャリングの動向と、その達成度の評価方法に関して紹介する。Industrie4.0を発端としたスマートマニファクチャリングに関しては、国内外にて様々なコンソーシアムが活動しており、その活動内容也多岐にわたっている。この分野は国際的な協調や国際標準も重要視されており、各コンソーシアムもそれを念頭に活動している。まずは、これらの活動内容や位置づけに関して紹介する。さらに、その達成度の評価に関して、成熟度評価方法であるSMKLと、総合設備効率や二酸化炭素排出量を対象としたKey Performance Indicator(KPI)の計測システム例を、関連した検討を実施しているコンソーシアムであるIndustrial Automation Forum(IAF)の活動内容に沿って紹介する。

休憩

10分（16:10～16:20）

幹事企業紹介
16:20～16:50

西菱電機株式会社 執行役員 システム事業本部 本部長 鳥居 紀彦

JR東海様のDX事例として、在来線の乗務員が携帯する乗務用スマートフォンを使った「JR東海乗務報告アプリ」について紹介する。「JR東海乗務報告アプリ」は、乗務員が手書きで作成していた紙の乗務報告書をアプリ化し、報告書の記入に関する作業負担の軽減を図るとともに、報告内容がデータで蓄積されることで、乗務員教育やサービス面の向上に役立てることができる。次に、AIの活用事例として、駐車場の満空監視に関する実証例、他について紹介する。

閉会あいさつ
16:50～16:55

NPO法人 M2M・IoT研究会 関西部会 幹事会
（アステック株式会社 システム開発カンパニー
ソフトウェア技術チーム シニアエキスパート）

監事 楠本 成則

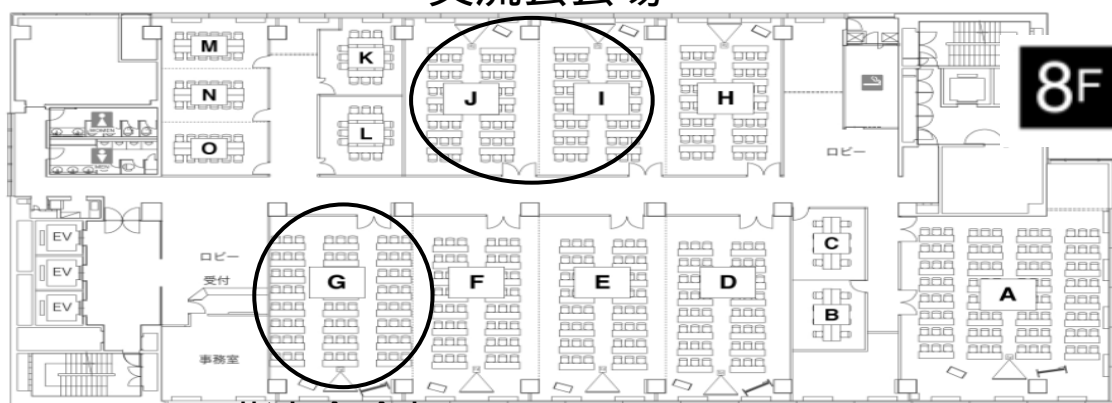
主催：NPO法人 M2M・IoT研究会

講演会会場、交流会会場、申込方法

講演会会場



交流会会場



講演会会場

交流会 会場

講演会会場と同じAP大阪茶屋町（I・Jルーム）を予定しています。

ご講演者、会員紹介の関係者、および参加者との交流の場ですので、多数の方のご参加をお願い致します。

WEBでのお申込

<https://www.m2msg.org/?p=5806>

MAILでのお申込

contact@m2msg.org

※メールにてお申込みいただく場合は、企業名・団体名、氏名、メールアドレス、および会員／非会員／賛助会員／学生の区分をご記入ください。

参加者へのお願い

会場参加者は、できる限りマスク着用でご来場ください。

発熱や体調不良の方のご来場はご遠慮ください。

お問合せ

日本マイクロシステムズ株式会社内、関西部会事務局： 06-6227-4002

